

東海村地域公共交通計画の策定について

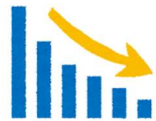
令和2年「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の一部改正により、計画の策定が努力義務化され、まちづくりと連携した公共交通網の形成に加え、地域における輸送資源の活用を含めた計画にするため、「地域公共交通網形成計画」を見直し、以下のとおり「地域公共交通計画」を作成します。

背景

移動手段をめぐる課題



運転免許返納者増



運転者不足



乗合バス事業赤字

今後さらに移動手段の不足がすすめば、住民の活動機会やまちのさまざまな移動手段を総動員して、移動ニーズに対応する必要がある。

目的

東海村第6次総合計画の取組

の柱である「安心して暮らし続けることができるまちづくり」の実現に向けて、東海村の地域公共交通のあり方を示す。

計画では住民が出かけやすくなり、活動機会を保障することで、**住民のQOL(生活の質)が向上し、地域社会の活性化につながる**ことをめざす。

計画体系図

【第6次総合計画】



内容

東海村地域公共交通計画

- ◆計画期間：令和3年から令和7年（5年間） ◆計画区域：村内全域
- ◆内容：基本方針・計画目標・事業概要・計画期間・地域公共交通会議

地域公共交通網形成計画 (H26 改正)

まちづくりと連携した地域公共交通ネットワークの形成



公共交通機関

地域公共交通計画(R2 改正)

まちづくりと連携した地域公共交通ネットワークの形成
+ 地域における輸送資源の総動員
持続可能な公共交通サービスの確保

改正の
ポイント



多様な
輸送資源

福祉輸送

自家用有償旅客運送

今後の予定

時期	内容	備考
7月上旬	計画策定概要(案)作成	
7月下旬	第24回地域公共交通会議(書面会議)	策定概要決定、フイダー計画審議
8月～10月	地域公共交通計画素案の作成	現計画評価と課題抽出、実態調査等
11月	第25回地域公共交通会議	計画案の決定
12月	政策会議	
1月	パブリックコメントの実施	
2月上旬	第26回地域公共交通会議	計画最終案審議
2月～3月	庁議付議・決定	